

パキスタン国チニオット地域の 飲用地下水の水質汚染への 対策及び意識啓発

パキスタン国パンジャブ州チニオット郡ラブワ地区
ダールール・サダル・ノース
(Darul Sadar North Rabwah 35460, Punjab Province, Pakistan)
電話:0092-476-21-5834
E-mail:nmirza@njc.edu.pk
http://safewater.njc.edu.pk/index.php



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



チニオット地域の学校で飲用される地下水

飲用地下水の 調査分析の協力校	350校
住民等への 意識啓発セミナーの開催	14回
今年度計画の達成度	100%
活動の全体目標に対する 達成度	40%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

学校生徒の意識啓発の促進手段として、良い活動(手洗い励行、水の節約など)を行っている生徒(23校の53人)を表彰した。

■ 工夫した点

公開セミナーではパキスタン全国の関係者に案内を出し、地下水水質汚染に関する全国的なネットワーク形成を試みた。



課題

パキスタン国チニオット地域では公共上水道が無く、住民や学校生徒は井戸水を直接飲用している。しかし地下水汚染が懸念されるため、対策を講じ意識啓発を行う必要がある。

目標

学校の飲用地下水を中心に地下水汚染の実態を調査分析し、健康影響と対策方法について検討するとともに、水質汚染に関する意識啓発を行い健康被害のリスクを軽減する。

活動内容と成果

第一年次の活動として、活動計画を立て、実施体制を確立し、チニオット地域の学校の協力を得て地下水調査を行った。協力校は計画を超える350校、採取した地下水サンプルは383点に達した。水質分析結果によると、飲用されて

いる地下水の多くは塩分濃度が高く、一部で基準値以上の濃度のヒ素、マンガン、臭素、硫黄で汚染されている井戸水が認められた。特にヒ素とマンガンについては児童が長期にわたって摂取すると健康に影響が出る可能性があり、このような調査分析結果をもとにセミナーを行い、利用上の注意や制限を助言した。



地下水汚染に関する公開セミナーを開催

今後の展望

地下水の分析を進め、その結果に基づき飲用に適さない井戸の利用を停止するよう提言し意識啓発を進める。パキスタンで入手可能な浄水器の性能比較を行い、学校での浄水器の設置のパイロットプロジェクトを行う。